

令和7年7月24日
政策統括官付

歩行空間における移動支援サービスに関する現地事業の募集 ～AIを活用した効率的なバリアフリー施設等のデータ整備促進に向けて～

国土交通省では、バリアフリー施設等の情報の整備促進に向けて、AIを活用して、多様な主体の参画による効率的なデータ整備・更新・オープンデータ化・利活用について検討しています。検討にあたり、現地事業にご協力いただける自治体等を募集します。

- 国土交通省では、移動経路における段差などのバリア情報やバリアフリー施設の情報など、歩行空間を利用する人・ロボットの様々なニーズに対応する各種データのオープンデータ化を推進し、段差を避けた経路検索・案内やバリアフリー施設情報提供等の多様なサービスを通して、誰もが自律的に安心して移動できる包摂社会の実現に向け、取り組んでいます。
- 外出先のバリアフリー施設等に関する情報が必要な障害者や高齢者、乳幼児保護者等にとって、自治体や施設管理者から提供されているバリアフリー施設等の情報は、提供手段や内容等にバラつきがあることを踏まえ、データの標準化と、多様な主体の参画による効率的なデータ整備・更新・オープンデータ化・利活用が実施できるようAIを活用したデータ整備支援ツールの構築を目指しております。
- バリアフリー施設等データの効率的なデータ整備・更新・オープンデータ化・利活用に向け、現地事業と一緒に取り組んでいただける自治体等を募集します。

1. 公募期間

令和7年7月24日(木)～令和7年8月29日(金)

2. 募集要領、提案書

別添1および別添2を参照ください。

3. 今後のスケジュール(予定)

令和7年8月29日(金)	募集締切
令和7年9月中下旬	実施主体の選定
令和7年9月～12月	現地事業の実施
令和8年1月～2月	成果とりまとめ

4. 【参考】施策の概要： 参考資料および施策ホームページ参照

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_mn_000002.html

<問合せ先>

政策統括官付 伊藤、藤本

代表：03-5253-8111(内線 53113、53115)

直通：03-5253-8794

